

2012年10月5日

消費者庁長官 阿南 久様

NPO 法人 食品保健科学情報交流協議会  
公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会 食生活特別委員会  
食のコミュニケーション円卓会議  
一般社団法人 FOOD COMMUNICATION COMPASS

食品表示一元化検討会報告書と法案作成について  
公開意見交換会開催のお願い

平素より消費者行政のためにご尽力頂き、誠にありがとうございます。

さて、2012年8月9日に公表された食品表示一元化検討会報告書につきまして、一部の消費者団体がその内容を不服として、阿南久消費者庁長官との意見交換を予定していると報じられています。消費者庁食品表示課に問い合わせたところ、確かに「一部消費者団体からオファーがあったため、非公開で意見交換を行う予定である」との回答でした。

しかし、意見交換を行う際には、特に鮮明な意見対立がある件などでは、公平性の原則に基づき、意見を申し述べたい他の団体等にも機会が与えられるよう、公開で開催して頂くのが公正な進め方だと私たちは考えます。

食品表示一元化検討会について、国民の意見を聞いて、公開で意見交換会を行ったのは2011年3月の1回きりです。その当時の中間論点整理と最終報告書は内容が大きく異なっているにもかかわらず、最終報告書について国民の意見は求められませんでした。

また、新法の法案作成にあたっては、国民の意見を聞く場は設けられない予定と聞いています。

その中で、特定の団体の意見だけに阿南長官が耳を傾けるのは問題が大きい、と私たちは考えます。様々な団体、消費者、企業等の声を聞く機会を、改めて公開で設けてくださいますようお願い申し上げます。

以上